

愛西市公共施設LED照明賃貸借業務公募型プロポーザル審査講評

愛西市公共施設LED照明賃貸借業務プロポーザル特定審査委員会

委員長 清水 栄利子

1 選定経緯

令和7年8月29日に愛西市総務部財政課課長補佐より、7名に対して本プロポーザルの特定審査委員会委員の依頼があり、その後、3回にわたる特定審査委員会で審議を行い、受託候補者（最優秀者）を特定した。

(特定審査委員会委員)

委員長	清水 栄利子	愛西市副市長
委員	井戸田 悦孝	愛西市総務部長
委員	山岸 忠則	愛西市市民協働部長
委員	堀田 毅	愛西市総務部財政課長
委員	牛田 高行	愛西市市民協働部環境課長
委員	前野 輝次	愛西市健康子ども部子育て支援課長
委員	青木 万亀雄	愛西市教育部生涯学習スポーツ課長

(事務局)

愛西市総務部財政課

(1) 第1回特定審査委員会（令和7年9月5日）

第1回特定審査委員会では、委員の互選により、清水栄利子委員が委員長に選出された。

その後、愛西市公共施設LED照明賃貸借業務公募型プロポーザル実施要領（案）等について審議、及び今後の特定審査委員会のスケジュールについて審議した。

(2) 第2回特定審査委員会（令和7年10月17日）

提出された1者（A者）の参加表明書等により参加資格要件について審議し、その結果、第2次審査参加者として選定した。

(3) 第3回特定審査委員会（令和7年11月10日）

非公開の場において、選定した1者による個別プレゼンテーション及びヒアリングを実施した。終了後、企画提案書等の内容、プレゼンテーション及びヒアリングの総合評価による第2次審査を行い、各審査委員が最終的な評価をし、集計を行った。

なお、企画提案書等のうち各役割の業務実績、事業計画等（地元事業者の活用）、環境対策・省エネ性能及び見積額については、評価基準に従ってあ

らかじめ事務局が採点した結果を了承した。

集計結果をもとに最終的な審議を行い、A者を受託候補者（最優秀者）として特定した。

2 選定講評

第1次審査で選定された1者が、事前に提出のあった企画提案書等に基づき、事業計画等（施工の計画・品質）、使用機器の選定基準、維持管理・保守の実施体制等、提案の独自性・優位性の4項目についてプレゼンテーションを行い、その後ヒアリングを実施し、その内容について審査員が公平、かつ、厳正に審査した。

結果として、資料に即した分かりやすいプレゼンテーション及び質疑応答がされ、A者を受託候補者（最優秀者）とした。